

平成29年10月19日

第5学年の保護者の皆様

苫小牧市立明野小学校長 谷川 充穂

平成29年度苫小牧市統一学力検査の結果等について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のことと拝察申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、4月19日（水）に実施しました苫小牧市統一学力検査の個人票（結果）につきましては、過日、お子さんを通して、各御家庭に配付したところですが、このほど本校の結果と考察がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。

記

1 検査の概要

(1) 実施日

平成29年4月19日（水）

(2) 調査対象

市内小学校第5学年

(3) 検査内容等

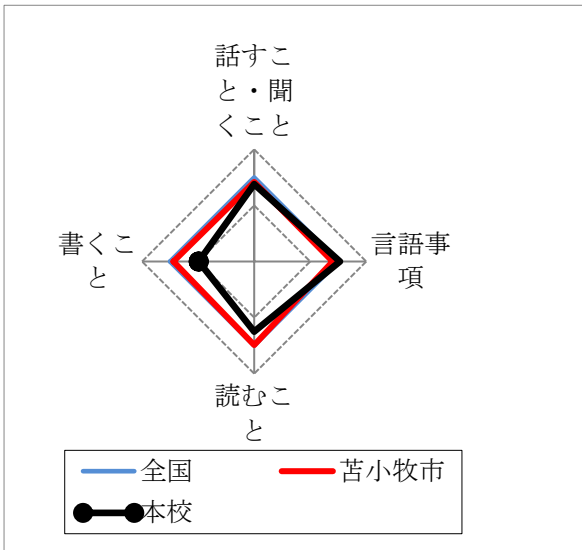
- ① 国語科及び算数科の2教科の学力検査を実施（出題範囲は前学年の学習内容）
- ② 全国学力調査（集団準拠評価）を実施

2 本校の結果と考察

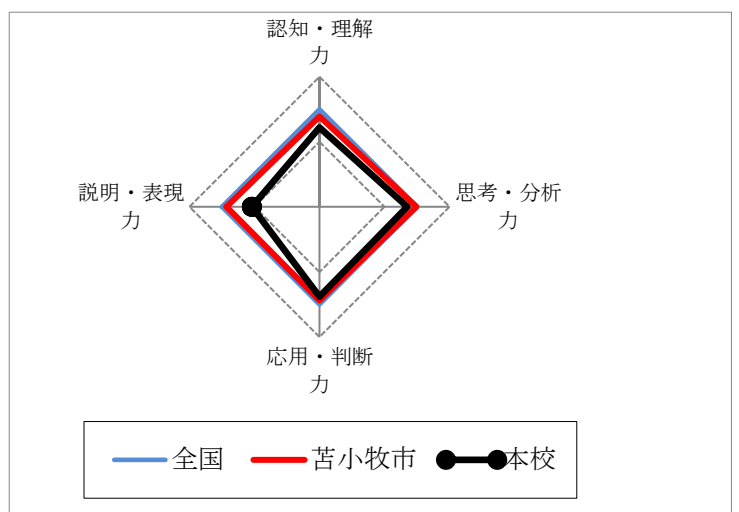
(1) 国語科

- ① 領域別（※1）及び能力別（※2）の偏差値SS（※3）における全国との比較

【領域別】

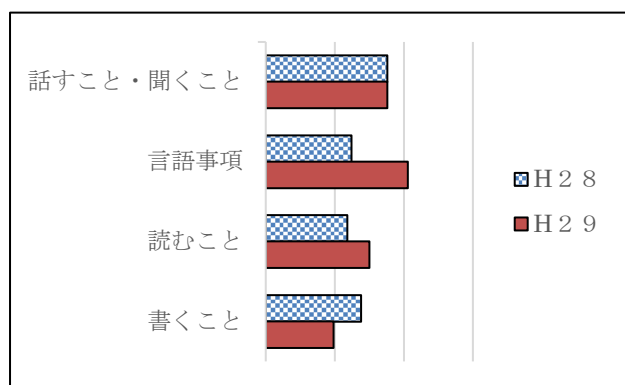


【能力別】

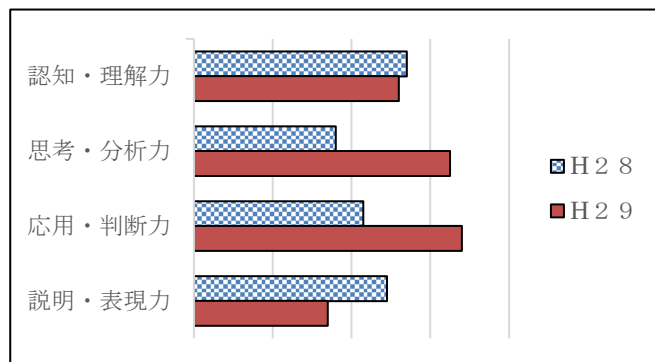


- ② 昨年度（同一集団である平成28年度小学校4年時）との比較

【領域別】



【能力別】



- ◎ ①については、全国平均・苫小牧平均との比較ができるよう、領域別・能力別における偏差値をレーダーチャートで表す。
- ◎ ②については、前年度（平成28年度4年時）との比較ができるように、領域別・能力別における偏差値をグラフで表す。

③考察

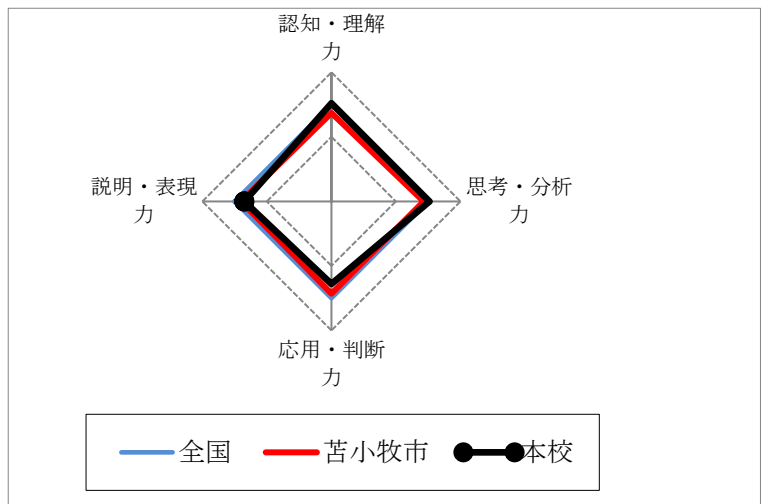
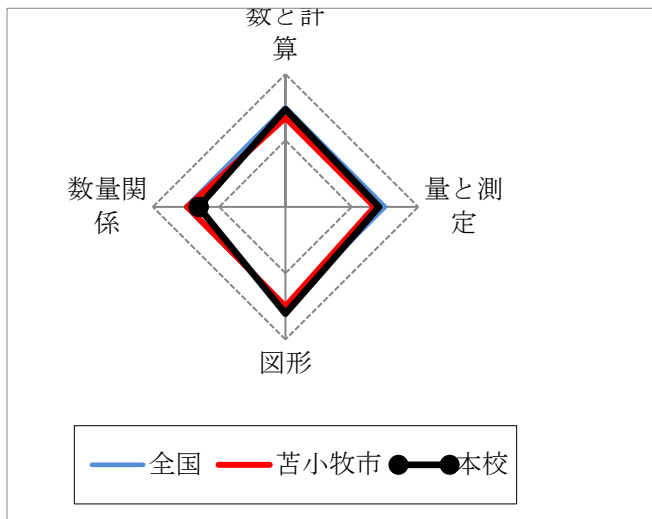
- ◎ 上記グラフからわかる自校の特徴を考察し、記述する。
- ◎ 同一集団である前年度との比較からわかる自校の特徴を考察し、記述する。
- ◎ 学校に提供されたデータから考察される課題等を記述する。  
（偏差値分布の特徴、基礎・応用の得点状況、解答傾向等）
- ◎ 本検査の結果を踏まえて、今後の学校としての学力向上へ向けた取組や方策を示す。

(2) 算数科

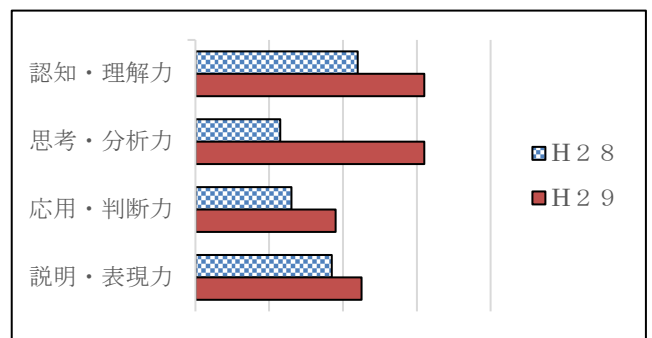
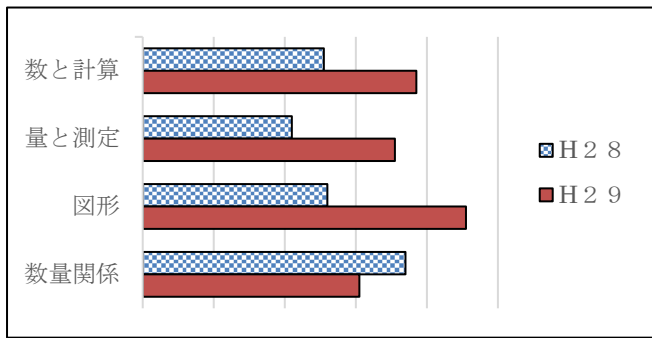
① 領域別（※1）及び能力別（※2）の偏差値 SS（※3）における全国との比較

【領域別】

【能力別】



② 昨年度（同一集団である平成28年度小学校4年時）との比較  
【領域別】 【能力別】



- ◎ ①については、全国平均・苫小牧平均との比較ができるよう、領域別・能力別における偏差値をレーダーチャートで表す。
- ◎ ②については、前年度（平成28年度4年時）との比較ができるように、領域別・能力別における偏差値をグラフで表す。

③ 考察

- ◎ 上記グラフからわかる自校の特徴を考察し、記述する。
- ◎ 同一集団である前年度との比較からわかる自校の特徴を考察し、記述する。
- ◎ 学校に提供されたデータから考察される課題等を記述する。  
(偏差値分布の特徴、基礎・応用の得点状況、解答傾向等)
- ◎ 本検査の結果を踏まえて、今後の学校としての学力向上へ向けた取組や方策を示す。

- ※1 【国語】学習指導要領が示す学習内容のまとまり（話すこと・聞くこと・言語事項・読むこと・書くこと）に基づいた学力  
【算数】学習指導要領が示す学習内容のまとまり（数と計算・量と測定・図形・数量関係）に基づいた学力
- ※2 目標標準評価における「観点」に対応する視点から設定した学力
- 認知理解力：児童がもっている知識（情報）量とその情報に基づいて単純に判断する力や処理する能力
  - 思考分析力：課題に応じて知識を関連付けながら推論して判断する基本的な力
  - 応用判断力：「思考分析力」を更に発展させ、より多くの情報や条件に基づいて、総合的に推論・判断し、問題解決する力
  - 説明表現力：上記の3つの能力によって導いた結論や考えを第三者に正確に、あるいはわかりやすく説明する力
- ※3 全国平均を50として、全体と比較し、どの程度の水準にあるかを示す数値